学校番号	2001

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	アンサンブル実践	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・合唱、重唱、器楽、編曲を含めてグループでの演奏活動を中心に行う。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや・実技テスト・筆記小テストで評価します。
・音楽の授業では様々な活動をします。得意なこと、苦手なこと、人それぞれだと思いますが、お互いに教えあったり一緒に考えたりしながら、コミュニケーションの力・音楽で表現する力・楽譜から読み取る力などを身に付けます。積極的に参加することで、新たな発見があると思います。
・音楽が、生涯にわたって皆さんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。
（２）個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
（３）主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解している（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現のために必要な技能を身に付け、演奏や創作の中で表している（技能）	音楽を形づくっている要素や、要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、表現意図をもった演奏を行ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に学習に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	豊かな声で歌おう	Progress アイノカタチ 時代 春よ、来い	a:【知識】様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。 【技能】曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 b:歌唱表現に関わる知識や技能を生かしながら、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に活動に取り組んでいる。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	リコーダー ギターアンサンブル	Now.ONow, I Needs Must Part (今こそ別れ)	a:【知識】タブラチュアの読譜、運指など、表現に必要な知識を身に付けている。 【技能】コード、メロディともに響きを大切にして演奏している b:各パートの役割（ベース・リズム・メロディ・ハーモニー）を知覚し、その働きを感受しながら、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: リコーダー、ギターの基本的奏法に関心をもち、アンサンブルで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	ボディーパーカッション	Liner Liner Clap-pat-Tap	a:【知識】様々な表現形態によるリズム表現の特徴を理解している。 【技能】曲にふさわしい、リズムを叩く身体の使い方などの技能を身に付けている。 b:リズム表現に関わる知識や技能を生かしながら、自己のイメージをもってリズム表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に活動に取り組んでいる。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート

二学期	名曲プレゼンテーション	各自が選んだアーティストの曲	a:【知識】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解を含めている。 ｂ：音色　歌詞、速度、旋律、リズムなどの構成を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽の良さや、美しさを深く味わっている ｃ：紹介文を作成してプレゼンテーションすることやアーティストの表現を考察したり、関心をもち、主体的、協働的に鑑賞の楽習にとり組もうとしている。	作品提出	学習プリント	観察 振り返りシート
	グループ器楽演奏	グループで選曲したものを、編曲し演奏する	a:【知識】楽譜の読譜、楽器の奏法を理解している 【技能】ベース、コード、メロディともに響きを大切にして演奏している b:曲を自己のグループにあうように編曲し、その各パートの働きを感受しながら、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: 班員協力し、計画的に主体的、協働的にグループ演奏に取り組もうとしている	実技テスト	学習プリント	観察 振り返りシート
	アカペラ合唱	宇宙戦艦ヤマト ほたるこい	a:【知識】発声の仕組み、および演奏に必要な楽語などの知識を身につけている。 【技能】表現をするために必要な発声・発音・呼吸法などの技能を身に付けている b: 楽曲を形づくる要素を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感受し、表現意図をもっている。 c：協働的・主体的に活動に取り組んでいる。	実技テスト	学習プリント	観察 振り返りシート

三学期	三線を弾こう	島人の宝	a:【知識】三線および三味線のルーツ・歴史についての知識と、三線の各部名称、ちんだみの方法などの知識を身に付けている。 【技能】豊かな音で表現するための弾き歌いの技能を身に付けている。 b: 楽器の持つ特性・音色を知覚し、それが生み出す特性や雰囲気などを感受しながら、表現を工夫している。 c:沖縄の音楽に興味を持ち、主体的に活動に取り組んでいる。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	箏を弾こう	千の風になって	a:箏の基礎的な奏法の特徴に関心をもち、演奏する技能を身につけている。 b: 楽器の持つ特性・音色を知覚し、それが生み出す特性や雰囲気などを感受しながら、表現を工夫している。 c:箏の奏法を身に付け、表現を工夫しながら、主体的、協働的に音楽活動に取り組もうとしている。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度